

西合志東小学校便り



校訓【元気いっぱい 温もりのある 誇れる 西合志東小】第23号

令和7年2月5日 文責：有内 弘

1月はいく 2月はにげる 3月はさる 充実の時間に！

【学校教育目標】

「主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成」 ～可能性を力に～

新年が明けてすでに1ヶ月が過ぎました。月日が経つのは早いもので、もう2月（如月）を迎えています。

1月はいく、2月はにげる、3月はさるという言葉があります。あっという間に時間が過ぎゆくことを表す言葉です。だからこそ1日1日を充実したものにしていくことが大事です。

1日を振り返る時に、「今日はこれができた」とはっきり言える時は充実している証拠（しょうこ）かもしれません。

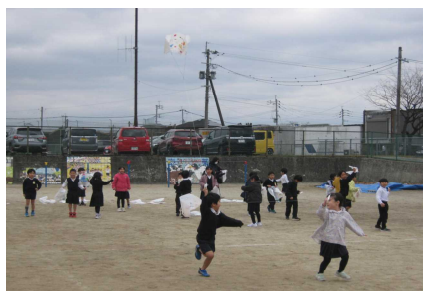
また明日は〇〇〇をしよう、がんばろうとはっきりしている時も充実していると言えるでしょう。

それから、いつもはなかなか言えないけれど、お世話になっている人に「ありがとう」「ありがとうございました」が言える時は、感謝の気持ちを相手に伝えることができるのでとても充実しているのではないのでしょうか。

どれにしても1月から3月は学年のまとめと次の進級する学年への準備の期間となります。学ぶ心と感謝をもって、1日1日を過ごしていきたいものです。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆

【元気いっぱい】



1年生が生活科の学習で、風あげをしています。この日はとても寒かったのですが、元気いっぱい風あげを楽しんでいました。

一月十七日の5時間目、運動場いっぱい笑顔いっぱい風あげをしていました。

【温もりのある】



この日は合志市社会福祉協議会の方に来校していただき、学習を行いました。体に重りを付けたり、専用のアイマスクを付けて疑似体験をしました。体験を通して、たくさんの方のことに実感し学んだ3年生でした。

3年生が総合的な学習で、一月十六日に高齢者体験活動を行いました。体を動かす時の感じや色の見え方などを体験しました。

【誇れる+夢の実現】



6年生の保健の学習で、薬物乱用防止教室が開催されました。法務少年支援センターの鶴田義久先生に講話をしていただきました。身近な話題も含め、断り方のロールプレイも実際にすることができました。

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名「3週間続ければ一生が変わる2」

わたしはあなたが輝くお手伝いをしたいだけです。あなたが職場で最高の状態になる役に立ちたい。家庭でしあわせを見つける役に立ちたい。成功する役に立ちたい。最高の自分をつくる101の英知

著者 ロビン・シャーマ 発行所 株式会社扶桑社